

目次

提言の要約	1
はじめに	2
1 高齢者を取り巻く状況	3
(1) 急激な超高齢社会の進行	3
(2) 世帯構成の変化	3
(3) 援助が必要な高齢者の増加	3
(4) 高齢者の社会的孤立	3
2 高齢者を元気にする取り組み	5
提言の理由	5
提言 いつでも気軽に集える「居場所」づくり	7
施策1 「たまり家」の設置	7
施策2 「居場所」を支える人づくり	8
3 期待される効果	10
おわりに	10

- 自助 … 自らが自らの生活を支え、自らの健康を維持すること
- 互助 … 近隣の助け合いやボランティアなどによる相互扶助
- 共助 … 社会保険のような制度化された相互扶助
- 公助 … 自助・公助・互助では対応できない状況に対し、必要な生活保障を行う社会福祉等

提言の要約

『高齢者が人を動かす！人をつなぐ!!』

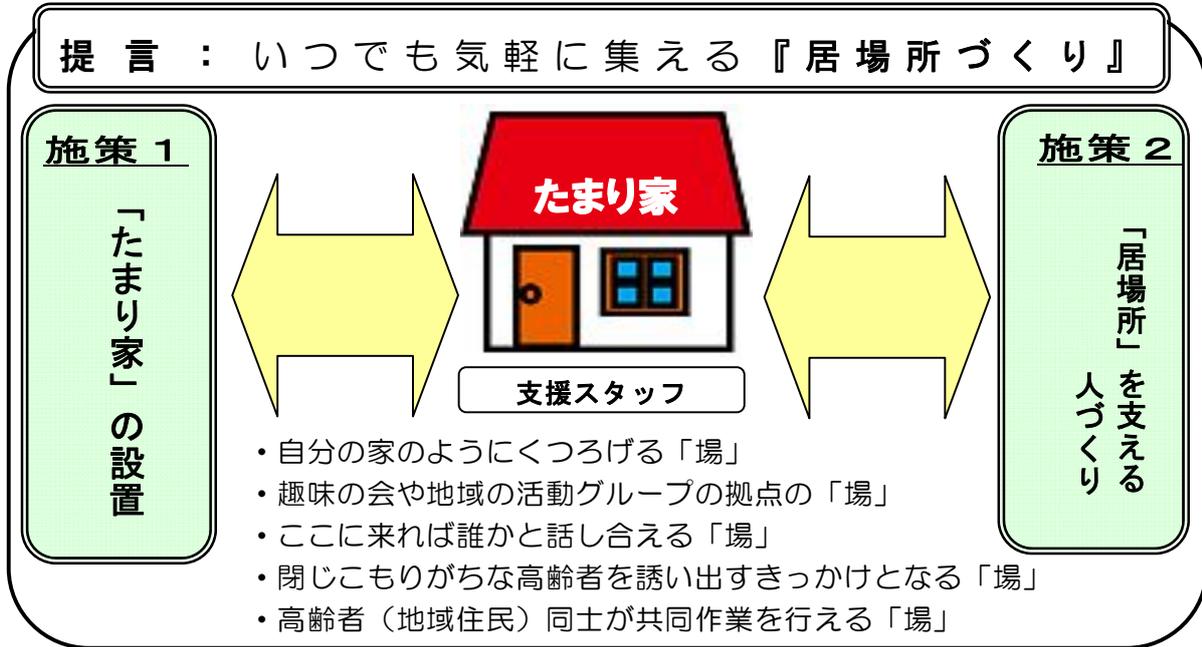
現状

- 急速な超高齢社会への進展～平均寿命の延伸
- 援助が必要な高齢者の増加～社会保障費の増大
- 高齢者のみの世帯数の増加～地域社会全体の高齢化

課題

- ☆ 気軽に集える場所、地域参加の機会が少ないことによる
 - ・・・「地域のつながりの弱体化」
- ☆ 一人暮らし、高齢者のみの世帯の増加による
 - ・・・「地域での孤立」
- ☆ 持っている知識・経験・技術を活かす機会がないことによる
 - ・・・「生きがいの喪失」

目標：「元気な高齢者のちからを『地域のちから』へ！」



- 心身ともに健康で活動的な高齢者の増加
- 培ってきた知識・経験・技術を活かせる生きがいの場の創設
- お互いの顔が見える地域の輪の形成

効果